



学院中だより

(4号)

令和4年9月2日 文責 上野由紀夫

実り(成長)多い2学期を みんなの力で!

9月1日、始業式を実施しました。1学期の終業式がコロナ感染の影響で、一部の学年に学級閉鎖の措置をとっていたため、3学年そろっての終業式ができませんでした。今回全校そろってで始業式ができることに大きな喜びを感じました。また、どの生徒も真剣なまなざしで式に臨んでおり、素晴らしいスタートを切ることができました。

式の中で代表生徒が発表した「2学期がんばりたいこと」について紹介します。



----- 1年 渥美 里久歩 -----

1学期を振り返って、僕は自己課題を見つけました。

それは数学です。苦手意識から、分からないところをそのままにしてしまっていたので、2学期は分からないままにしないで先生に確認していきます。

僕には、中学校に入って好きになった教科があります。それは英語です。理由は、英語がとても身近に感じているからです。音楽を聴いているときや、映画をみているときに、覚えた単語が出てきたときに分かるようになってきました。2学期は、より多くの単語を覚えたり、ミーティングのときなど積極的に英語

でコミュニケーションを取り、もっと身近なものにしたいです。最後に、部活動や学校行事を通して友達とのつながりを深め、充実した2学期にしたいと思います。

----- 2年 山本 大夢 -----

僕が2学期に頑張りたいことは、2つあります。

1つ目は、定期テストです。1年生の時は自分が満足できる点数をとることができていました。ですが、2年生になり、授業の内容が難しくなると、自分が満足できる点数を取ることができなくなりました。そのため、2学期の定期テストでは、勉強時間を増やしたり、授業が終わったら先生にわからないところを聞いたりして、自分が満足できるような点数を取りたいです。

2つ目は、部活動です。僕は普段、高校生と練習をしています。高校生はとても強く、投げられない時もあります。ですが、高校生の良いところを吸収して強くなり、高校生を投げられるような強い選手になりたいです。そして、いつか、顧問の先生を投げられるような力をつけたいと思います。

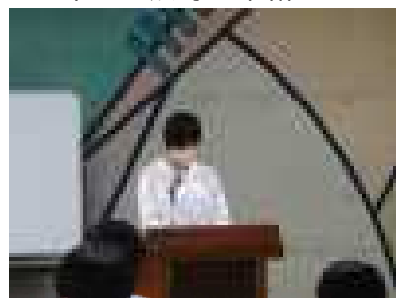


----- 3年 黒野 梨緒 -----

私が2学期に頑張りたいことは2つあります。

1つ目は受験に向けての勉強です。私は、得意な教科があまりなく、テストでも納得のいく点数が取れていません。この先、授業内容がより難しくなっていくと思います。勉強の時間を増やせるように、2学期から放課後や休日などの空いている日をうまく活用しながら、毎日コツコツと復習などの勉強に取り組んでいきたいです。そして、卒業までに定期テストの点数や成績を少しでも上げられるように頑張りたいです。

2つ目は部活動です。今年から女子もクラブチームのリーグ戦に参加することになりました。私たちは学院中としてクラブの試合に臨みます。これが本当に最後の試合なので悔いの残らないように、怪我とも戦いながらいい結果が残せるように、日々の練習を頑張っていきたいです。



また、式の中で行ったあいさつの概要を記載します。

3 学年そろって始業式を迎えることができたことをとてもうれしく思います。

2 学期は、1 年の中でもっとも成長する学期「実りの秋」＝「成長の秋」といえます。学習はもちろんですが、中高いっしょに行う行事、それぞれの学年で行う行事がたくさんあります。充実した行事にするためには、「当日がんばれば！」でなく事前学習がとっても大切です。事前学習に力を注ぎ行事に臨むことで、大きな成果を得ることができます。

さて私が、この夏、後悔・反省していることをひとつ紹介します。それは7月のこと、ひとは家庭での一言（ひとこと）、もうひとつは職員へ発した一言（ひとこと）です。具体的には言えませんが、失礼な言動だったと・・・言ってしまったこと、取り消すことはできないのですが、言った本人である私がいやな気持ちになったので、それを聞く側の気持ちは、どうなんだろう？と思うと、よけいに落ち込んでしまいました。

そんな時、若い頃聞いたある詩を思い出しました。その詩は、東京にある道灌山（どうかんやま）学園の創始者、高橋系吾先生の詩です。学園内の石碑に刻まれてる詩です。

個人としても、学級としても、学校としても大きく成長する学期です。みんなが充実した「実りある」学校生活にするには、周囲の環境が大切です。この環境は自分たちが作らないといけません。それには、言葉の力はとっても大きい。みんなの力で、だれもが生き生き、そして成長できる環境をつくっていきましょう。

ちなみに7月に私が発した一言ですが、反省し謝りました。コロナ禍は続きます。だれもが健康に留意し、充実した2学期になることを願い、始業式のあいさつとします。

「その一言」

その一言で 励まされ
その一言で 夢を持ち
その一言で 腹が立ち
その一言で がっかり
その一言で 泣かされる
ほんのわずかな一言が
不思議に大きな力持つ
ほんのちよっとの一言で

学校ではできない「学び」ができました！

7 月 20 日、学年ごとに「校外行事」を実施しました。それぞれの学年の目的に沿った充実した活動ができました。

（1 年）地域から学ぶをテーマに「瑞生寺」と「浜松科学館」で学習を深めました。



（2 年）東海調理製菓専門学校、浜松未来総合専門学校でさまざまな職業について学びました。



（3 年）名古屋にある「あいち環境学習プラザ」で SDGs の学習を体験しました。

